

# 放射性物質濃度と空間放射線量の測定結果について

## ①放射性物質を含む牧草とその本焼却に伴う焼却灰などの放射性物質濃度測定結果

■測定日 ▷焼却牧草・主灰・飛灰 2月24日～3月21日 2月27日、3月6・13・21日 ▷放流水 2月27日、3月6・13・21日 ▷排ガス 2月27日  
 ■測定結果 焼却牧草・主灰・飛灰の濃度は「国の埋設安全処理基準値8,000Bq(ベクレル)/kg」と「市独自の焼却停止基準値6,400Bq/kg」を、放流水・排ガスは「国の管理基準値1」をそれぞれ下回っていました

測定物質	測定値	
	最大値	最小値
焼却牧草	基準値以下 528 Bq/kg	基準値以下 8 Bq/kg
主灰	基準値以下 44 Bq/kg	基準値以下 検出せず
飛灰	基準値以下 221 Bq/kg	基準値以下 111 Bq/kg
放流水	基準値以下 0.069	基準値以下 0.034
排ガス	検出せず	検出せず

## ②清養園、一般廃棄物最終処分場周辺の地表付近の空間放射線量測定値

■測定日 2月28日、3月7・14・21日  
 ■測定結果 焼却停止基準(国の基準)「地表から50°地点で0.23μSv(マイクロシーベルト)/時」を下回っていました  
 単位: μSv/時

測定場所	測定値	
	最大値	最小値
新田地区付近	0.07	0.04
新田地区自治会館	0.09	0.05
7区消防コミセン	0.06	0.04
新里地区付近	0.07	0.04
日影自治会館	0.08	0.06
我丸地区付近	0.07	0.06
綾織地区センター	0.06	0.04
上中宿公民館	0.06	0.04
日影橋付近	0.11	0.05
一般廃棄物最終処分場 周辺(宮守町宮守)	0.05	0.03

◎問い合わせ ①②に関すること/清養園クリーンセンター(☎62-2878) ③④に関すること/市環境課(☎62-2111内線322)

## ③農作物などの放射性物質濃度測定結果

■調査内容 県・市が行うサンプル調査と、市の測定検査サービスでの調査を基にしています  
 ■放射性セシウム基準値(国の基準) ▷飲料水 10Bq/kg ▷一般食品 100Bq/kg ▷牛乳 50Bq/kg  
 ■測定結果(2月20日～3月20日) 全品目が、国が定める安全基準値を下回りました

品目	採取場所	採取日	測定結果
			放射性セシウム
原乳	遠野コールドセンター	2月20・27日、 3月5・13・19日	検出せず
肉牛	市内農家	2月16日～ 3月18日	基準値以下 (市内出荷数192頭)

## ④市内各小学校校庭の地表付近の空間放射線量測定値

■測定日 3月19日から21日までの間で1日  
 ■測定結果 国の定めた除染基準「空間線量が1時間あたり0.23μSv(マイクロシーベルト)」を下回っていました  
 単位: μSv/時

測定日	3月19～21日
地表高	1 m
遠野小学校	0.06
綾織小学校	0.06
小友小学校	0.06
附馬牛小学校	0.06
遠野北小学校	0.05
土淵小学校	0.07
青笹小学校	0.06
上郷小学校	0.05
宮守小学校	0.04
達曽部小学校	0.05
鱒沢小学校	0.06

**市長ひとこと**  
 さまざまな涙  
 先月8校の閉校式に出席しました。式典では多くの「涙」がありました。学校がなくなるといふ寂しい、悲しい涙。しかし生徒たちからは力強く前進する、という気持ちも伝わってきました。その毅然とした態度への「感動の涙」もあり、地域の方々も温かい心で応援していました。中学校の再編成により、4月から遠野中、東中、西中の三校として新たな歴史がスタートしています。再編成への道のりは大変厳しく、つらいものですが、地域の皆さまの学校への思いとこだわり、子どもたちには何が大切で、何をしなければならぬのかという現実との戦い。この4月までにはさまざま「涙」がありました。その「涙」の結晶が今、新しい歴史をつくるうたと歩み始めている生徒たちの礎になっっていることと思います。閉校式で見たたくましい生徒たちの姿。その姿を温かく見守る地域の皆さまの期待にこたえるためにも、教育環境の整備のさらなる充実強化へと決意を新たにしております。(本田敏秋)

# 遠野遺産 第55回 山崎金勢様

遠野遺産認定第46号 有形遺産 2007年12月20日認定  
 所有者 古館勝身 推薦者 山崎自治会



MEMO  
 往 土淵町栃内16地割  
 区 J R 遠野駅から車で25分  
 圃 土淵地区センター  
 (☎0198-62-2837)

子宝や豊作に御利益があるとしてあがめられている山崎金勢様。遠野を代表する観光地でもあり、多くの方が訪れています。ご神体は高さ約1.5mの天然石。長らく所在不明でしたが、昭和47年の治水工事の際に地中から発見さ



れ、祠が整備されました。5月5日の例祭には、子どもがみこしを担ぎ、その年に生まれた子どもの家を練り歩く催しが行なわれます。このほか、地域住民が参道や水路を整備するなど、地域の宝として大切に守られています。

## 図書館博物館だより ☎0198-62-2340

Library & Museum information

### おすすめ本 Book Review



一般 『烈風のレクイエム』  
 熊谷 達也 著  
 (新潮社)

大火災、空襲、青函連絡船沈没と戦前から戦後にかけて函館を襲った3度の惨劇に遭遇した男、泊敬介。深い喪失と悲しみの後に、残された人々を希望の光が照らす。再生と矜持の物語。



一般 『隠された刻』  
 坂東 真砂子 著  
 (新潮社)

南太平洋の王国イリアキに残る謎の砂絵「金の汗」。世界の未来を告げるというその伝説が解明された時、かつて日本人にはびこっていた欲望と情熱がよみがえる。叙情詩ミステリー。



こども 『ふかいあな』  
 キャンデス・フレミング 著  
 (あすなろ書房)

カエル、ネズミ、サル、マレーグマ…。ふかいあなにおこちたみんなを、うえでトラがしたなめずりをしてねらっている。みんなそろってぜったいぜつめい。だけどそのとき…。



児童 『ルドルフとスノーホワイト』  
 斎藤 洋 著(講談社)

黒猫ルドルフの仲間のぶっちに、子猫が生まれた。そのうちの1匹、チェリーが行方不明になった。ルドルフは、隣町をとりしきるメス猫スノーホワイトと一緒に捜索に出掛けた。

## イベント Ivent

### ◆図書館 恐竜の本展

恐竜に関する絵本など180点を展示します。あなたも、恐竜の時代にタイムスリップしてみませんか？  
 ▷日時 4月17日(水)～5月19日(日)、11時～  
 ①読み聞かせの広場 4月28日(日)  
 ②子ども映画会 5月4日(土)  
 ▷時間 ①②いずれも11時～



### ◆移動図書館

▷9日=宮守町宮守・達曽部▷10日=土淵町▷11日=綾織町▷17日=松崎町・鶯崎町▷18日=上郷町希望の郷絆・あんべ駐車場・雇用促進住宅・岩手アパレル・しらいし屋・鱒沢児童クラブ▷23日=青笹町▷5月1日=みやもり荘・やまゆりの里・高館の園▷2日=遠野コロニー・吉祥園・石上の園・達曽部児童クラブ▷3日=附馬牛町▷7日=小友町・宮守町鱒沢 ※移動図書館の運行表は、市ホームページに掲載しているほか、最寄りの地区センターに備え付けています

### ◆休館日

▷図書館・宮守ゆうY.O.Uソフト館=8日、15日、22日、29日、30日、5月6日 ※博物館は毎日開館